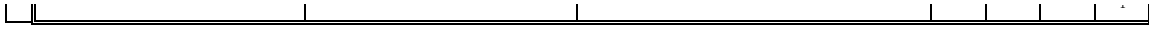


高等学校 令和8年度 教科		地理歴史	科目 地理総合
教科： 地理歴史	科目： 地理総合	単位数： 2	単位
対象学年組：第 1 学年 1 組 ～ 7 組			
教科担当者： (1～5組：松野) (6～7組：小黒)			
使用教科書： (教科書：帝国書院「新地理総合」 地図帳：帝国書院「新詳高等地図」		資料集：帝国書院『世界の諸地域NOW2026』)	

教科 地理歴史	の目標：
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめられている。
【思考力、判断力、表現力等】	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	地理に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 地理総合		の目標：	
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】	
世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解しているとともに、地図やGISなどを用いて諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係、相互依存作用などに着目しつつ概念などを活用し、多角的、多面的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想、考察したことを効果的に説明したり、議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的に考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについて自覚などを深める。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地図でとらえる現代世界 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解している。地図やGISを用いて、情報を収集、読み取り、まとめる技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISを活用し、社会の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・緯度経度、地図の種類、統計地図、GISなど ・教材 教科書・地図帳 ・一人1台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識・技能】 地図の読図などを基に、地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解している。地図やGISを用いて、情報を収集、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISを活用し、社会の課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
	結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・領域の三要素、国境、排他的経済水域、国際連合、南北・南南問題、グローバル化と通信技術など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用、地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解することができている。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる地形的特徴や自然との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 地形的特徴や自然とによってもたらされるさまざまな災害に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
	中間考査						1
	世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を、地形に由来する自然環境から影響を受けたり、あるいは影響を与えたりして多様性をもつことや、自然環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる地形的特徴や自然との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 地形的特徴や自然とによってもたらされるさまざまな災害に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	・営力、変動帯、安定地域、プレート、火山、地震、河川地形、海岸地形、氷河地形、地形が生活に与える影響など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用、地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を、地形に由来する自然環境から影響を受けたり、あるいは影響を与えたりして多様性をもつことや、自然環境の変化によって変容することなどについて理解できている。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる地形的特徴や自然との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 地形的特徴や自然とによってもたらされるさまざまな災害に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	9
	世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が気候から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、気候の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や気候との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と生活文化の関係性に着目して、人間の生活の工夫について主体的に追究、解決しようとしている。	・大気の大循環、ケッペンの気候区分、気候区分ごとの植生、気候と生活文化（衣食住）の関係性、モンスーンなど ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用、地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が気候から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、気候の変化によって変容することなどについて理解できている。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や気候との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候変動によってもたらされるさまざまな災害に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	9
	期末考査						1



2 学 期	世界の言語・宗教、歴史と結びついた人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が社会集団における文化的要素から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことなどについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる文化圏の特徴や宗教との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的な社会集団間で生じる紛争等の課題に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	・文化、言語、民族、宗教、資源、経済発展、産業など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用、地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が社会集団における文化的要素から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことなどについて理解できている。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる文化圏の特徴や宗教との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 文化的な社会集団間で生じる紛争等の課題に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	中間考査						1
	世界の産業と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、地域の産業が気候や文化的特徴から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、グローバル化に伴って変容することなどについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 地域の産業について主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 地域の産業の発展とそれに伴って生じる課題に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	・農業、工業（アメリカ、中国、韓国、ヨーロッパ）など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用、地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、地域の産業が気候や文化的特徴から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、グローバル化に伴って変容することなどについて理解できている。 【思考・判断・表現】 地域の産業について主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域の産業の発展とそれに伴って生じる課題に対して、目指される取り組みを主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	10
	期末考査						1
3 学 期	地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・地球的課題（環境問題、エネルギー問題、人口問題、経済格差、食料問題、都市・村落問題）など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解できている。 【思考・判断・表現】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	12
	持続可能な地域づくりと私たち 【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・日本と自然災害、防災など ・教材 教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解できている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
							合計
							70